

## 図書館づくりの現況から「保存」を考える

講師：塩見 昇氏(前日本図書館協会理事長)

塩見昇氏は 30 年余り大阪教育大学等で司書育成に携わり、日本図書館協会の理事長としても日本の公共図書館・学校図書館の振興に寄与してこられました。1987 年に日本図書館協会が発表した「公立図書館の任務と目標」の起草者の一員でもあり、都道府県立図書館の役割は市町村立図書館への援助であると強く提案されていました。

市町村立図書館が開館後、資料の収集・提供そして提供のための図書館協力を続ける中で、塩見氏はあらためて今、蔵書の保存について、保存に関する図書館協力について、どう考えておられるでしょうか？図書館づくりの大局的な見地から話していただきます。

日時：5 月 20 日（日）午後 3 時 20 分～4 時 40 分

(午後 2 時から 3 時は、多摩デポ通常総会を開催)

会場：国分寺労政会館 第 3 会議室（3 階）

(J R 国分寺駅南口から徒歩 5 分)

国分寺市南町 3-22-10 TEL：042-323-8515

参加費：無料

事前申込：不要（先着 70 人）

※この講演会は、会員外の方もご参加いただけます

### 《問い合わせ先》

特定非営利活動法人共同保存図書館・多摩  
(略称：多摩デポ)

〒182-0011 調布市深大寺北町 1-31-18

●HP：<http://www.tamadepo.org/>

●E-Mail：[depo\\_tama@yahoo.co.jp](mailto:depo_tama@yahoo.co.jp)

●TEL&FAX：042-484-3945

(常駐していません。FAX、メールをご利用ください)

⇒多摩デポ HP もご覧ください

